

団体名 横浜メダカの会

団体について 横浜環境活動市民活動大賞受賞

「横浜メダカの会」は、平成18年12月に発足し、境川水系（柏尾川）と帷子川水系に昔から住んでいた横浜固有の「横浜メダカ」（矢部メダカ、名瀬メダカ、大池メダカ）を未来に繋げるために保存活動を行っております。

これまでの活動が認められ、横浜市みどり環境局より令和6年度第31回横浜環境活動市民活動の部門で大賞をいただきました。



横浜メダカ

活動について

横浜メダカは、2004年に新潟大学名誉教授 酒泉満氏にDNA鑑定していただき、ミナミメダカ東日本型であることを同定していただきました。

この貴重なメダカを横浜の財産と捉え、遺伝子を保存し未来に繋げていくために、セブン-イレブン記念財団より活動助成をいただき、会の活動に賛同された会員・横浜市立動物園・学校や（株）ESRのビオトープ等で保存しています。

○「名瀬メダカ里帰りプロジェクト」

2017年に「名瀬メダカ里帰りプロジェクト」を立ち上げ、「名瀬谷戸の会」と連携し、名瀬メダカを戸塚区にある名瀬谷戸の池に里帰りさせました。定期的に名瀬谷戸の池の水生生物・水質調査や環境整備などを行っております。



「名瀬メダカ里帰りプロジェクト」

○啓発活動

- ・みどり環境局主催「環境教育出前講座」

横浜メダカの大切さを知っていただくため学校を訪問して横浜市みどり環境局「環境教育出前講座」を実施しています。今年度は17校の小学校や大学を訪問し約1700名の児童や学生に横浜メダカの大切さを伝えました。

○横浜市主催のイベント

毎年、野毛山動物園SOS展、金沢動物園、菊名子どもまつりなどのイベントに参加し、横浜市民の皆様に横浜メダカの会の活動をお知らせしています。



横浜メダカ環境教育出前講座



野毛山動物園 SOS 展



金沢動物園 塗り絵コーナー

○調査活動

横浜市河川の水生生物調査を継続して実施しています。水生生物が豊かになっていることを実感しています。

ホームページ <https://yokohama-medaka.sakura.ne.jp/>

連絡先 contactym@yokohama-medaka.sakura.ne.jp



HP



連絡先